



【同時資料提供先】

合同庁舎記者クラブ・島根県政記者会・中国地方建設記者クラブ

令和3年度手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰）の 認定証 授与式を行います

「手づくり郷土賞」は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を表彰し、好事例を広く全国に紹介することで、個性的で魅力ある地域づくりに向けた取組が進むことを目的として実施している国土交通大臣表彰です。（資料2）

この度、第36回手づくり郷土賞において、中国地方で一般部門1件が認定されました。これを受けて、以下のとおり認定証 授与式を行います。

■日時：令和4年2月28日（月） 13：40～

■場所：邑南町役場3階 第1委員会室（〒696-0192 島根県邑智郡邑南町矢上 6000）

■受賞件名：三江線鉄道公園

～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～（資料1）

【出席者】

■受賞団体（代表者）：特定非営利活動法人 江の川鐵道（理事長）、邑南町（邑南町長）

■授与者：中国地方整備局長

■（参考）全国の受賞案件

令和3年度「手づくり郷土賞」選定結果

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/>

部門	件数
一般部門	12件
大賞部門	1件

■その他：

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため

- 取材に来られる方はできる限り少人数として頂くようご協力をお願いします。
- 「手指の消毒」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いします。
- 新型コロナ感染拡大防止のため取材を控えられる場合、ご希望があれば、授与式開催模様の写真をお渡しします。ご希望の場合は、以下の問い合わせ先に連絡をお願いします。
- ご来場前に必ず受付で『体温測定（検温）』をしていただき、発熱などの症状がある場合は来場をお控えいただきますようお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止又は開催方法を変更する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局 TEL (082) 221-9231（代表）

（担当）企画部 広域計画課長 高口 敏弘（内線3211）

課長補佐 今田 修（内線3212）

No. 8

(島根県・邑南町)

三江線鉄道公園

～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～



宇都井駅でのトロッコ運行



鉄道遺産を活用したイルミネーションイベント(INAKAイルミ)

<活動内容>

平成30年に廃線となったJR三江線。存続を目指して活動してきた9団体の代表が、「廃線になっても地域がなくなるわけではない」と平成30年に「江の川鐵道」を発足。邑南町がJRから譲渡を受けた鉄道施設を維持管理しながら、鉄道遺産を活かしたまちづくりに取り組んでおり、トロッコ列車の運行や5000人超の来場があるイルミネーションイベント（令和2年YouTube番組の再生回数2500回）を開催するなど賑わいを創出。「天空の駅」の異名を持つ宇都井駅を始め貴重な鉄道遺産はインフラツーリズムとしても好評。

<地域活動団体>

特定非営利活動法人 江の川鐵道

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和3年度で36回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和3年度）

委員長	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	斉藤 俊幸	地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 准教授
委員	野澤 康	工学院大学 副学長